

皆様

法政大学現代法研究所 GC 研究センターの活動へのお力添えにお礼申し上げます。近況をご報告させていただきます。

(1) 第2回研究センター公開研究会の開催

ご連絡が遅れましたが、2008年2月28日(木)に第2回公開研究会を開催します。今回は、国連広報センター東京事務所所長としてグローバル・コンパクトの展開、普及にご尽力いただいた野村彰男先生にCSRと国連GCについてご講演いただき、皆様と議論を深めたいと思います。また、研究センター長の江橋から2008年度の研究体制の準備についてご説明し、その実施について皆様とご相談させていただきます。ぜひご参加下さい。

国連GCセンター公開研究会

「社会的責任の時代と企業活動」

日時：2008年2月28日(木) 13:30～16:30

場所：法政大学市ヶ谷キャンパス、ボアソナード・タワー22階 現代法研究所会議室

主催：法政大学国連GC研究センター、人権政策研究会

参加費：無料

<プログラム>

報告①「社会的責任の時代と企業活動」

野村 彰男 (早稲田大学大学院公共経営研究科教授)

報告②「2008年度GCセンターの研究体制について」

江橋 崇 (GC研究センター長)

司会・・・山崎 公士 (人権政策研究会代表、新潟大学教授)

(2) 『グローバル・コンパクトの新展開』の出版

研究センターの本は、当初予定した『国連グローバル・コンパクトの新たな展開』という書名が、背表紙の文字数に限りがあり、『グローバル・コンパクトの新展開』というタイトルとなりました。現在の予定では、B5版、350頁程度

のものになります。現在、最終的な編集作業を急いでいますが、制作手順の都合で3月15日に刊行されることとなりました。

また、当初予定した通り、これを元に、学生の買いやすいペーパーバック版の国連グローバル・コンパクトに関する本も出版したいと考えておりますので、引き続きご協力のほどをお願い致します。

(3) 国連GC研究センター規程の作成

現在、センターの規程作りを急いでおります。2月28日までには法政大学内の調整も済み、完成したものをお見せすることになります。要は、皆様が研究に取り組みやすい体制づくりということであり、また、外部からの研究助成金なども導入しますので、社会的に信頼できる体制にしたいと思っております。よろしくご検討ください。

(4) 外部の研究助成金への応募

2008年度の研究体制を確立するために、2008年度の科学研究費助成金に、2008年から2010年にかけての3年間の研究計画で助成金を申請しました。また、法政大学の2008年度の研究助成金申請募集にも応募しました。いずれの申請の計画においても、いまは基礎的な研究を蓄積する必要性が強いこと、国際的な研究を推進すること、そのために研究員の海外派遣と国内での国際会議の開催に力を注ぐことを強調しています。1千万円を超える規模の申請になっていますので、皆様のご協力抜きには実施できません。ご理解とご協力をお願いいたします。

(5) 事務局体制の整備

法政大学内での手続きが増えますので、研究センターの事務を担当する研究補助員の仕事を法政大学大学院博士後期課程の田代正彦さんをお願いすることになりました。皆様のご意見を大事にする、透明な事務の執行に務めたいと思っております。これまで事務をお願いしてきた山下梓さんに感謝します。

(6) メーリングリストの開設

研究センターのメーリングリストを開設致しました。グローバル・コンパクト研究に関連する情報交換、意見交換のツールとしてご活用頂ければ幸いです。参加をご希望される方は、お手数ですが、下記アドレスまでご一報頂きますようお願い致します。

メーリングリストへのご参加(自動処理)

hosei_gc_research_center-subscribe@yahoogleroups.jp

(注) 既にメーリングリストへのご参加のご希望を頂いている方々については、当方で登録手続を行わせて頂きました。

お問い合わせ先

法政大学現代法研究所国連グローバル・コンパクト研究センター事務局

電話 03-3264-9380

FAX 03-3264-9378

E-Mail hosei_ungc_research_center@yahoo.co.jp